

地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県^注の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

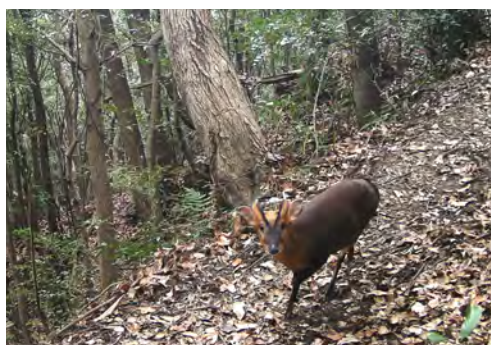
2022年度
寄付先事業例
千葉県



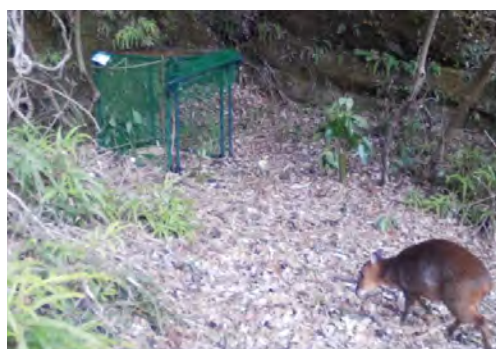
外来種特別対策事業

特定外来生物のうち、生態系や農林水産業等への影響を及ぼすおそれがあり、特に対策が必要なキョン、アカゲザル、カミツキガメ、アライグマ等について、防除実施計画に基づき、早期防除を図る。特に、キョンについては、生息密度が高い地域や分布拡大が懸念される地域での集中的な捕獲に加え、より効果の高い捕獲方法の開発・実証に取り組む。

寄付先事業例のイメージ



キョン(オス)



キョンの箱わなを用いた実証試験

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、こちらをご覧ください。

